

図書館運営における新型コロナウイルス感染防止対応アンケート結果 (小学校小規模校)

1 新型コロナウイルス対策として、これまで実施したこと全てに○印をつけてください。

その他

- 児童数が少ないので大人数では利用しない。
- 3日間（72時間）の本の取り置き

2 新型コロナウイルス対策で、過去困ったこと（困ったことの解決策）、現在困っていることは何ですか。

過去	解決策	現在
・読み聞かせのための授業準備に時間がかかる	・スキャナ読み込みは止め、書画カメラでの読み聞かせの実施	・大人数での図書館利用の困難さ
・本の消毒	・アルコールで拭く、代本板の廃止 3日間の取り置き	・寒い時期の換気 図書館のイベントの可否
・図書館が密な状態（カウンター）	・カウンター対応を2カ所、フットサイン	・利用者が多く密になりがち
・換気時の天候による本の汚れ、表紙のヨレ	・行っていない	・
・感染対策の指針がなかったこと	・近隣の学校と情報交換	・密の状態の復活、雑な本の返し方
・読み聞かせができない	・外部中止 上級生のおすすめ本、下級生はその感想で交流	・個人の読聞かせは再開、村内や団体は中止のまま
・図書館利用のオリエンテーション実施不可	・担任の指導 臨時休校前の登校日に1人ひとり司書が選んだ本を差し出し	・気になる使い方は注意を促す言葉を掲示、学校再開後短時間でを行う

3 図書館での授業や児童会（委員会）活動をどのように行っていますか。

授業	委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせは書画カメラを使用 ・マスク着用 ・司書による読み聞かせ、出前授業 ・手指消毒の徹底、読み聞かせの時間短縮、席の間隔を空ける ・児童数が少ないので距離をとるあるいは必要なし ・換気 ・使用後に机や椅子を消毒 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常通り ・貸し借り手続き、児童集会 ZOOM 配信 ・読書旬間 ・手指消毒の徹底、密にならないような活動 ・広い場所での集会

4 今年度、ボランティアによる読み聞かせを行いましたか。あるいは、今後予定がございませうか。

(1) 読み聞かせを行った多かった時期 → 2学期（9月から）

読み聞かせの方法
<ul style="list-style-type: none"> ・マスク着用、検温、距離をとる ・連学年で実施 ・距離をとって対面 1メートル以上 健康チェックシートの提出 フェイスシールド ・録画を後日放送

(2) 読み聞かせを行う予定で多かった時期 → 12月

読み聞かせの方法
<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に行っている ・各教室など距離をとって少人数

5 新型コロナウイルス感染防止から今後の図書館運営でご心配なことをお書きください。

(1) 図書館運営について

- ① 僻地の小規模校なので村外の方との交流がなくなるのは残念。
- ② 3日間の本の取り置きをしているので、なかなか借りたい本が回ってこない。時間がかかる。何を参考に対策を考えればよいか知りたい。
- ③ 今後、感染状況により、読み聞かせを中止するかもしれない。
- ④ 休校になった頃、読み聞かせを中止したりしていましたが、現在は通常通りです。人数が少ないためそれほど密にならない。

(2) 感染対策について

- ① 実際に感染者が身近に発生した際の対応
- ② 自分や自分の家族が感染した場合、図書館がどうするのか心配
- ③ 小規模校なので密にはなりにくいですが、全校が使用する部屋と言うことで、消毒のタイミングなど不安はいつもある。
- ④ 対策はどの程度やればよいのか、これでよいのか。